

すっかり夏らしい気候になりました！！テストも終わって夏休み間近ですが、夏休み期間中もSGHはイベントが目白押し！みなさん夏を成長のきっかけにできるように計画的に過ごしましょう◎

1年 グローバルヘルス

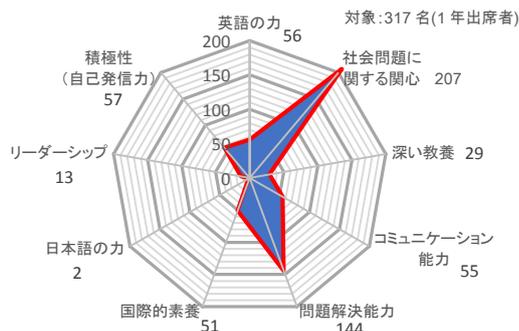
講演「アジアの人々の飲み水と健康」



6月13日、昨年に引き続き、徳島文理大学 薬学部教授の姫野 誠一郎 先生をグローバルヘルス講座の講師としてお迎えし、1年生を対象とした講演をしていただきました。

主にアジアの飲み水のヒ素汚染問題を中心にお話は進められていきましたが、生きるために欠かせない“水”を飲むことで病気になってしまうなんて、日本ではなかなか想像もつかないことです。水質汚染という「公害」のイメージが強いようで、実際、この問題について今まで詳しく知らなかったという生徒も多くいました。

今回の講座を終えて、あなたが特に必要だと感じたものを2つ選んでください。(回答数)



海外ボランティアがヒ素を防ぐためのフィルターを設置しても、支援は一時的でメンテナンスに来ないため、すぐダメになってしまうといった実情や、ヒ素は使い方次第で薬になり、白血病の薬にも使われているというお話は、今までの私達のボランティアやヒ素に対する「先入観」を打ち破ってくれました。薬学の面白さや海外での調査の面白みが伝わってくると同時に、途上国の支援のあり方について一人一人が考え直す機会となりました。



2つの講演の共通点？

どちらも1年生対象の講演だったので、いろいろな共通点が見えたのではないのでしょうか？その1つとして、どちらの先生も「絵(だまし絵)を使って”人間の先入観の恐ろしさ”や”物には色々な捉え方がある”ということを教えてくださいました。

次の講演でも“共通点”を注意深く探してみよう♪



1年 SG講座 professional

講演「大塚製薬のグローバル化～世界の人々の健康に貢献するために～」



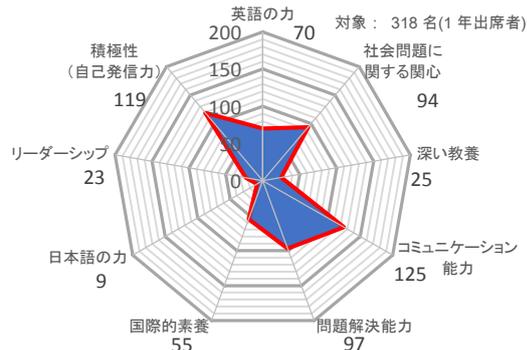
6月21日(火)、大塚製薬株式会社 東京本社総務部長(能力開発研究所駐在)浜本 光生 先生にお越しいただき、SG講座 professionalの講演を行いました。

大塚はどんな会社なのか？ということから、大塚が目指していること、海外戦略、浜本先生のお仕事のことなど、盛りだくさんの内容でした。

大塚グループの従業員の方々は、“Otsuka-people creating new products for better health worldwide.”という理念の元に皆さん働いているという話がありました。SGHやクエストを通じて、城東生も将来、「あなたは仕事を通じて何を成し遂げたいですか？」という問いに答えることのできる職業観を養っていければと思います。

また、「失敗してもいいから、他人の真似をせずに新しいことに挑戦する」という強いメッセージには多くの生徒が刺激を受けました。つつい楽な方に流されてしまうのが人間の習性ですが、成長の為に日々どう過ごせば良いか、今から出来ることは何かを考えるきっかけとなりました。

今回の講座を終えて、あなたが特に必要だと感じたものを2つ選んでください。(回答数)





7月11日(月), 徳島大学の留学生とアリアンス・フランセーズ徳島の講師先生計 18 名にお越しいただき, 2年生がそれぞれの課題研究のテーマについて, インタビューを行いました。自分たちのテーマについて, その国々の実情や海外の方ならではの意見を聞くことができました。(例えば, 海外の保険制度はどうなっているの?, 病院の数は足りている?…など)留学生のほうからも質問をしてくださったり, 緊張をほぐせるようになってもらって, 笑顔で色々なことを話していました。そして, みなさん日本語が堪能で驚きました!ただ流ちょうというだけでなく話の内容や知識も豊かで, 熱意を持って答えてくれました。

今後は, 今回得た気づきをヒントに, しっかり研究をグローバルな視点で捉えて進められるよう, 深掘りしていきます。



夏休み期間中のSGH取組の紹介



7/23(土) SGH 発表会

とくぎんトモニプラザにて, 生徒による研究発表やインドネシア研修の報告を行います。英語での発表も予定されており, 充実した内容となっています! 県外や大学からも聞きに来てくださる方がいます。

8/3(水)~5(金) FAO・外務省訪問

東京の大学や国際関係に興味のある生徒が夏休み期間に東京を訪れ, オープンキャンパスやFAO(国際食糧農業機関), 外務省での研修に参加します。東京で中心的な役割を果たす国際機関や外交官の仕事に触れてきます!

8/1(月)~6(土) インドネシア研修

2学年の生徒11名がインドネシアへ旅立ちます! 現地では, 大塚製薬のインドネシア法人の工場や本社での取材活動やASEAN訪問, 現地校生との交流など, 今年も様々な経験をさせていただきます! 今年も様々な経験をさせていただきます! 今年も様々な経験をさせていただきます! 今年も様々な経験をさせていただきます!

8/7(日)~9(火) Future Global Leaders Camp

SGH 講演会でもおなじみのお阪大学の松繁先生の研究室主催の高校生を対象としたセミナー合宿。全国から集まった高校生同士がグループに分かれ議論し, プレゼンテーションを3日で仕上げます。城東からも1年生2名が参加します!

これらの取組は, 夏休み中もHP等を通して活動報告を行う予定です★ぜひチェックしてください

コラム

クエストやSGHの講座で「課題解決能力」や「コミュニケーション能力」といった言葉がよく出てきますが, 「そういうものは経営者とか, 一部のみにしか必要なのでは?私/僕には関係ない!」と思っている人, いませんか?

——”THE FUTURE OF EMPLOYMENT”(2013)というオックスフォード大学Frey & Osborne 博士の論文では, 「近い将来にコンピューター化される仕事は何か」というかなり気になる研究がされています。

そして, この論文では, 「創造的なアイデアによる課題解決が求められる仕事」や「他者との交渉・調整, 感情を読み取ることが求められる仕事」はコンピューター化されにくいとされています。

本当にこの通りコンピューター化されるかは, 10年・20年経ってみないと分かりませんが, 今後人類に求められていくのはこういう力だということ, 少し実感できたでしょうか?

ちなみに論文の中で一番コンピューター化されやすいと言われているのが「Telemarketers(電話営業)」。

逆に一番されにくいのは, 「Recreational Therapists(疾患のある人への遊びなどを通じたセラピー(治療・療法)を行う人)」。

このほか全 702 の職業を分析しています。「THE FUTURE OF EMPLOYMENT」で google 検索するとヒットしますので, 気になる人はどうぞ♪(英語です…)





トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムで城東から2名の生徒が世界へ！



官民協働海外留学支援制度トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム高校生コースに本校2年男子1名と3年女子1名が選ばれました。

2年男子 「アカデミック・ロング」コース

2017年1月から12月までオーストラリア・ブリズベンの高校へ留学します。留学中は、ひな人形の里親さがしを中心に、日豪相互の文化研究をする予定です。

3年女子 「スポーツ・芸術」コース

2017年3月にアメリカ・サンフランシスコで、阿波踊りの普及活動に努めることになっています。阿波踊りレッスンを通じて自ら日本文化の魅力を発信し、日本のファンを増やします。

6月18日(土)には、派遣留学生壮行会及び事前研修会があり、馳文部科学大臣をはじめたくさんの方から激励の言葉をいただきました。事前研修会では、西日本各地から集まった派遣生とディスカッションなどを通じて交流を図りました。



▲事前研修会の様子

壮行会が開かれた JICA には、留学という共通の意思を持つ、良い意味で「尖った」高校生が西日本中から集っていました。例を挙げると、10年を超えて海外で過ごした経験を持つ帰国子女、AED 啓発の学生団体設立者、ミュージカル女優、ペルーで幸福の定義を探するという人がいると思えば、アメリカでセスナを操縦するという人がいます。それぞれに違った夢を持ち、努力を続けている高校生と夢を語り合える場は僕にとって新鮮で、良い刺激を受けることができました。

また、壮行会だけじゃ話足りない。そう言って、壮行会が終わってから何時間も、帰りの電車を降りるまでずっと話し合った思い出は、大切なものとなりました。トビタテは、留学という道を示してくれただけでなく、徳島では出会えなかった友人を作ってくれました。この出会いに感謝して、留学先でも努力し続けたいと思います。(2年男子)

「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」ってなに？ 一きみが留学するという国家プロジェクト。一

文部科学省が行う留学促進プロジェクト。アカデミックな留学だけでなく、インターンシップやボランティアなど、学校に行かない多様な活動も支援。留学計画は自分で立てられ、返還する必要のない給付金あり。

(留学応援ソングとして、AKB48 本人らが替え歌である「トビタテ!フォーチュンクッキー」を披露したことで有名です…) 定期的に募集がかかりますので、興味がある人はぜひ手を挙げてみてください！！

大募集

★8月14日(日) 城東セッション参加者募集

Tokushima サマースクールのスタッフとして来県する海外・国内の大学生44名と、ディスカッション等を通して、進路について考えたり、グローバルな視点で考えるヒントを得るイベント。半日程度。校内で実施。バイリンガルの日本人学生がいるので英語が不安な人も気楽に参加できます。

去年参加した生徒からは、「自信のないカタコト英語も真剣に聞いてくれ、英語を話すことへの不安がなくなった」「参加するかどうか迷っていたが、自分を見つめ直す絶好の機会となった。」と好評でしたよ◎

国内難関大学の日本人学生も多数参加しているので、進路のことも聞けます。 興味のある生徒は、担任の先生もしくは田中先生まで。

★8月13日(土)-14日(日) ホームステイ(1泊)受け入れ募集

上記 HLAB のスタッフである日本人学生(バイリンガル)と海外大学生を2名1組で受け入れてくださるお宅を探しています。詳細はすでに案内を配布しているとおり。興味のある生徒は保護者と相談の上、担任の先生もしくは田中先生まで。

